

ヨブの しょゆうかん

1 か

ヨブ 1:20~22 このとき、ヨブは立ち上がり、その上着を引き裂き、頭をそり、地にひれ伏して礼拝し、そして言った。「私は裸で母の胎から出て来た。また、裸で私はかしこに帰ろう。主は与え、主は取られる。主の御名はほむべきかな。」ヨブはこのようになっても罪を犯さず、神に愚痴をこぼさなかった。

1. 神様を恐れていたヨブにサタンが攻撃しました

- 1) サタンはヨブが神様を恐れるのは理由があるためだと言いました(ヨブ1:9)
- 2) サタンは、ヨブが持っている持ち物を打つと、神様に向かってのろうはずだと言いました(ヨブ1:11)
- 3) 神様はサタンにヨブの持ち物を任せますが、ヨブの身には手を伸ばさないように仰せられました(ヨブ1:12)

2. ヨブの苦難が始まりました

- 1) シェバ人が牛とろばを奪って若い者たちを殺しました(ヨブ1:15)
- 2) 天から火が下り、羊と若い者たちを焼き尽くしました(ヨブ1:16)
- 3) カルデヤ人がらくだを襲い、若い者たちを打ち殺しました(ヨブ1:17)
- 4) 大風が吹いて来て家が崩れて子どもたちが死にました(ヨブ1:18~19)

3. ヨブの答え

- 1) 悲しい知らせを聞いたヨブは上着を引き裂き、頭をそり、地にひれ伏して礼拝をささげました(ヨブ1:20)
- 2) 信仰の告白をします(ヨブ1:21)
「私は裸で母の胎から出て来た。また、裸で私はかしこに帰ろう。主は与え、主は取られる。主の御名はほむべきかな。」
- 3) ヨブはこのようになっても罪を犯さず、神様に愚痴をこぼしませんでした(ヨブ1:22)

🚌 タイトル:



🚌 せいしよかしよ:

🚌 メッセージ:

🚌 いのりの かだい (じっせんする こと):



ヨブの すくいかん

2か

ヨブ 19:23~29 私は知っている。私を贖う方は生きておられ、後の日に、ちりの上に立たれることを。私の皮が、このようにはぎとられて後、私は、私の肉から神を見る。(25~26) もし、あなたがたが、事の原因を私のうちに見つけて、「彼をどのようにして追いつめようか」と言うなら、あなたがたは剣を恐れよ。その剣は刑罰の憤りだから。これによって、あなたがたはさばきのあることを知るだろう。(28~29)

1. ヨブの3人の友人の中でシュアハ人ビルダデが言いました(ヨブ18:1~21)

- 1) 「いつ、あなたがたはその話にけりをつけるのか。まず悟れ。」(ヨブ18:2)
- 2) 「悪者どもの光は消え…天幕のともしびも消える。」(ヨブ18:5~6)
- 3) 「私の兄弟、親族、そしてあなたも私を追いつめるのか。」(ヨブ18:19)
- 4) 「これが神を知らない者の住まいである。」(ヨブ18:21)

2. ヨブが答えました(ヨブ19:1~29)

- 1) 「いつまで、あなたがたは私のたましいを悩まし、そんな論法で私を砕くのか

...

もう、十度もあなたがたは私に」(ヨブ19:2~4)

- 2) 「神が私を迷わせ、神の網で私を取り囲まれた」(ヨブ19:6)
- 3) 「私の兄弟、親族、あなたがたは神のように、私を追いつめるのか。私の肉で満足しないのか。」(ヨブ19:13~22)

3. ヨブの救い観は違いました

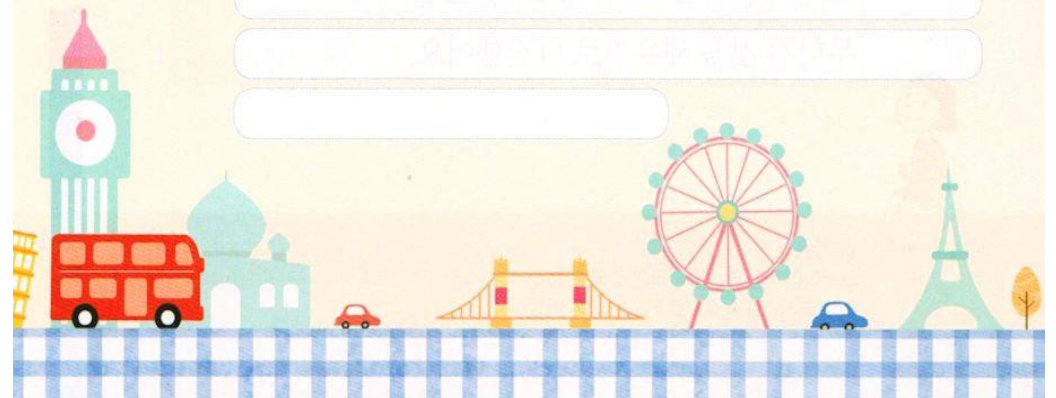
- 1) 「私のことばが…いつまでも岩に刻みつけられたい。」(ヨブ19:23~24)
- 2) 「私は知っている。私を贖う方は生きておられ、後の日に、ちりの上に立たれることを」(ヨブ19:25)
- 3) 彼は自分の救い観を告白しました(ヨブ19:26)
「私の皮が、このようにはぎとられて後、私は、私の肉から神を見る。」

🚌 タイトル:

🚌 せいしよかしよ:

🚌 メッセージ:

🚌 いのりのかだい
(じっせんすること):



ヨブの じんせいかん

3か

ヨブ 23:10~14 しかし、神は、私の行く道を知っておられる。神は私を調べられる。私は金のように、出て来る。私の足は神の歩みにつき従い、神の道を守って、それなかった。私は神のくちびるの命令から離れず、私の定めよりも、御口のことばをたくわえた。しかし、みこころは一つである。だれがそれを翻すことができるか。神はこころの欲するところを行なわれる。神は、私について定めたことを、成し遂げられるからだ。このような多くの定めが神のうちにある。

1. ヨブの3人の友人の中でテマン人エリファズが三番目に話しました

- 1) 「あなたが正しくても、それが全能者に何の喜びであろうか。あなたの道が潔白であっても、それが何の益になろう。」(ヨブ22:3)
- 2) 「それでわながあなたを取り巻き … やみがあって、あなたは見ることもできず、みなぎる水があなたをおおう。」(ヨブ22:10~11)
- 3) 「さあ、あなたは神と和らぎ、平和を得よ。そうすればあなたに幸いが来よう。」(ヨブ22:21)

2. ヨブが答えました

- 1) 「ああ、できれば、どこで神に会えるかを知り、その御座にまで行きたい。」(ヨブ23:3)
- 2) 「私は御前に訴えを並べたて、ことばの限り討論したい。」(ヨブ23:4)
- 3) 「私は神が答えることばを知り、私に言われることが何であるかを悟りたい。」(ヨブ23:5)

3. ヨブの人生観は違いました

- 1) 「神は、私の行く道を知っておられる。神は私を調べられる。私は金のように、出て来る。」(ヨブ23:10)
- 2) 「しかし、みこころは一つである… 神はこころの欲するところを行なわれる。」(ヨブ23:13)
- 3) 「神は、私について定めたことを、成し遂げられるからだ。このような多くの定めが神のうちにある。」(ヨブ23:14)

🚌 タイトル:



🚌 せいしよかしよ:

🚌 メッセージ:

🚌 いのりの かだい (じっせんする こと):



4か

ヨブの くいあらため

ヨブ 42:5~6 私^{わたし}はあなたのうわさを耳^{みみ}で聞いていました。しかし、今^{いま}、この目^めであな^なたを見ました。それで私^{わたし}は自分^{じぶん}をさげすみ、ちり^{ちり}と灰^{はい}の中^{なか}で悔^くいています。

1. 主^{しゅ}がヨブ^{おお}に仰^{おほ}せられました

- 1) 「知識^{ちしき}もなく言^いい分^{ぶん}を述^のべて、撰^{せん}理^りを暗^{くら}くするこの者^{もの}はだれか。さあ、あなた^{あなた}は勇士^{ゆうし}のように腰^{こし}に帯^{おび}を締^しめよ。わたしはあなた^{あなた}に尋^{たず}ねる。わたしに示^{しめ}せ。」
(ヨブ38:1~3)
- 2) 「さあ、あなた^{あなた}は勇士^{ゆうし}のように腰^{こし}に帯^{おび}を締^しめよ。わたしはあなた^{あなた}に尋^{たず}ねる。わたしに示^{しめ}せ。」(ヨブ40:6~7)

2. ヨブ^くは悔^{あらた}い改^{あらた}めました

- 1) 「あなた^{あなた}には、すべてがで^{けい}きること、あなた^{あなた}は、どん^なな計^{けい}画^{かく}も成^なし遂^とげられることを、私^{わたし}は知^しりました。」(ヨブ42:2)
- 2) 「私^{わたし}はあなた^{あなた}のうわさを耳^{みみ}で聞^きいていました。しかし、今^{いま}、この目^めであな^なたを見^みました。」(ヨブ42:5)
- 3) 「それで私^{わたし}は自分^{じぶん}をさげすみ、ちり^{ちり}と灰^{はい}の中^{なか}で悔^くいています。」(ヨブ42:6)

3. 主^{しゅ}はヨブ^{おお}により大^{しゅくふく}きな祝^{あは}福^{ふく}を与^{あた}えられました

- 1) ヨブ^{ヨブ}は友人^{ゆうじん}のために祈^{いの}りました。ヨブ^{ヨブ}は以前^{いぜん}より二倍^にの祝^{しゅく}福^{ふく}を受^うけま^すす
(ヨブ42:10)
- 2) 友人^{ゆうじん}たちを招^{まね}いて一^{いっ}緒^{しょ}に食^{しょく}事^じをしま^{した}。彼^{かれ}はこのと^{とき}人^{ひと}々^{びと}から贈^{おく}り物^{もの}をもら^{いま}した(ヨブ42:11)
- 3) 主^{しゅ}はヨブ^{ヨブ}に前^{まえ}の半^{はん}生^{せい}よりあとの半^{はん}生^{せい}をもつと祝^{しゅく}福^{ふく}されま^{した} (ヨブ42:12~17)
- 羊^{ひつじ}一^{いち}万^{まん}四^し千^{せん}頭^{とう}、らくだ^{らくだ}六^{ろく}千^{せん}頭^{とう}、牛^{うし}一^{いち}千^{せん}く^びき、雌^めろば^{ろば}一^{いち}千^{せん}頭^{とう}
息子^{むすこ}七^{しち}人^{にん}、全^{ぜん}国^{こく}最^{さい}高^{こう}の美^び女^{にょ}だ^{った}三^{さん}人^{にん}の娘^{むすめ}

🚌 タイトル:

🚌 せいしよかしよ:

🚌 メッセージ:

🚌 いのりの かだい
(じっせんする こと):

